

令和8年度「岡山県プレコン健診助成事業」運営業務 技術提案作成要領

1 業務名

令和8年度「岡山県プレコン健診助成事業」運営業務

2 業務概要及び内容

令和8年度「岡山県プレコン健診助成事業」運営業務委託仕様書のとおり

3 提出書類

(1) 提案書（様式第4号）【5部】

(2) 技術提案書（様式は定めないがA4（横書き）左綴りとする）【5部】

ア 委託仕様書に沿った趣旨、コンセプト等を記載すること。

(ア) システム整備

セキュリティ対策も含め、対象者にとってわかりやすく、操作しやすいシステムを作成し、提案すること。

(イ) アンケート調査

受診前後の意識の変化や行動変容を測定できるように設計すること。

対象者にとって回答しやすい内容とすること。

次の項目を含めて作成すること。

(受診前)

①基本情報（年齢、性別、パートナーの有無等）

②受診動機

③プレコンセプションケアに関する知識・意識

(受診後)

①健診の満足度

②受診の感想

③知識・意識の変化

④行動変容

⑤今後の事業への要望

イ 本業務の責任者、担当者を記載した体制図を作成すること。

また責任者、担当者等について、その所属、氏名、実務経験、本業務における役割等を併せて記載すること。

ウ 企業等の概要（任意様式）は既存のパンフレット等でも可。

エ 当該事業類似事業に係る資料（過去5年間の事業一覧）

実施した主な実績についてその企画内容や成果物等が分かる資料を添付すること。

(3) 見積書（様式任意）【5部】

見積根拠及び内訳が明確になるよう具体的に記載すること。

本業務にかかる人件費、通信運搬費、事務経費その他必要と見込まれる経費は全て計上すること。

4 最優秀提案者の選定方法

(1) 審査委員は、企画提案書をもとに提案内容に対する評価により、提案の評価を行い、事務局が集計する。

- (2) 集計結果をもとに全審査委員による協議を行って最優秀者を選定し、最優秀提案者以外の者についても順位付けを行う。なお、当該得点について、同点の提案者が複数となった場合は、審査委員の協議により順位を決定することとする。

5 留意事項

業務を行うに当たって、県と協議を行い、決定していくものとする。

6 提案書等の評価基準

評 価 項 目		配 点
1. 業務体制		
(1) 業務品質の確保		
	①ミスの発生を防止するための対策、ミスが発生した場合の対応策が提案されているか。	10
	②関係法令、本県の運用通知等を遵守するとともに、従事者に対する内部統制の徹底による意識向上のための取組みが提案されているか。	10
(2) セキュリティ対策 仕様書に示す業務で取り扱う個人情報や、執務室内で知り得た個人情報について、守秘義務の徹底、漏洩防止に向けた取組みが提案されているか。		15
(3) 業務実施体制の整備 効率的な業務遂行が可能な業務体制や作業手順の創意工夫が提案されているか。		15
2. 内容・企画		
(1) システム整備 対象者にとって分かりやすい、操作しやすいシステムであるか。		15
(2) アンケート調査		
	①対象者の受診前後の意識の変化や行動変容等が比較可能な内容となっているか。	15
	②対象者にとって回答しやすい内容となっているか。	15
3. 実績		
過去5年以内に、国又は地方公共団体、公的病院の同種業務又は医療事務の受託実績があり、ノウハウを活かすことができるか。		5
4. 費用		
見積額が低額であるか。		5
合 計		100